

気軽に読める暮らしのネタ

イノス INOS Monthly マンスリー



News Letter
2018.8 月
Vol.195

夏こそ節電！

徹底解説・エアコン省エネ術

夏に気になるエアコンの電気代。いろんな省エネ術が紹介されていますが、中には間違いや情報が古くて効果がないものも。最新の省エネ術をご紹介します！

○気温が低い朝のうちからつける

「エアコンは暑さを我慢しきれなくなってからつける」という人が多いかもしれませんが、実はこれは大きな間違い！ エアコンが最も電気を消費するのは「部屋を設定温度に冷やすまで」なのです。そのため、つけ始めのときに外気温と設定温度との差が大きいと、それだけ多くの電力を消費してしまいます。

○2時間程度の外出ならつけっぱなしがお得！

「外出したり、部屋を移動するたびエアコンを切る」という人も多いですね。実はこれも間違い。暑くなった部屋を冷やすためには多くの電力を使います。そのため、1～2時間程度ならつけっぱなしの方が節電になります。

その他のテクニックとしては、

- ・ フィルターをこまめに掃除する
- ・ ドアや窓の開閉を減らし部屋の気密性を高める

じばもります。エアコンの“新常識”を知って賢く節

昔ながらの日よけで

キラキラ日光を遮ろう

今年の夏は全国的な猛暑だといわれています。省エネ術を実行したとしても、電気代が心配。そこでおすすめしたいのが、窓辺の日光を遮ること。ちょっとした工夫で涼しい夏が過ごせるんです。

○昔ながらの日よけがエコ

日差しを遮るだけなら、遮光カーテンやブラインドがありますが、今あるものを替えたり取り付けたりするのは面倒。そこで、昔ながらの「すだれ」と「よしず」をおすすめします！

すだれやよしずは取り付けが簡単で手軽に使用でき、しかも電気代を使わずエコな優れものです。

○すだれとよしずの違いは？

どちらもプラスチック製商品もありますが、基本的にすだれの原料は竹、よしずは葦です。

すだれは少し小さめで、吊り下げて使うため、風に揺られる様子も涼やか。奈良時代から日よけや目かくしとして使われています。フックやカーテンレールを利用して、室内に吊るしましょう。

よしずは6尺(約180cm)が基本サイズ。目が詰まっています日よけ効果は抜群です。さらに、よしずは水を吸うため、水をかけておくと蒸発するときの

全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

(有) 野中建築工業所
NONAKEN一級建築士事務